

心耕

心 耕 記 録

6月号

交替えとすか、忘れていた。夫婦
そろこのころ。さ大変だ〜。

白馬童子の歌々

今日の記事

二五・二六・二七日 来代経法要

※三回共に午後一時より

・写経会・勉強会共に中止

・尊列(り) 二十回(回) 午前八時より
約二時間

・お磨き(み) 二十四回(本) 午前十時より
約二時間

◎御辰朝(ごんあした) 毎朝六時半より 一日ごと
だれでも

高山さんから去年に続いて執筆
の原稿を頂いた。早速棚を作った。
幅約七メートル、高は約三メー
トルで、本堂の東南のガラスア
ラックで、垂直・水平に支柱を立て、
網を張った。遺道にも良く出来た
ものだった。二日後、
一リコトと南西の風が吹いた。
一昼夜吹いた風で支柱と架に相
対は東へ大きくしな、このままに
なった。元に戻してしなりをなく
ようにはねはならぬ。数年前に
買ったままの篠竹を買い出した。
それ使、この取合いを入れる。計ハ
本。竿間隔、同じ形ははずす、
見た目にも素人仕事と分る上
がりとなる。だが、次の風を耳派に
しいどくれた。細い篠竹一本。
大した仕事をしてくれる。たのしみ

信心しんじんというのは

凡夫ぼんぷが

仏ほとけさまと同じ命いのちを

共有きょうゆうするという出来事できごと

大峰 顕

大峰おおみね顕あきら師しは俳人はいじんであり大学教授だいがくきょうじゆ(宗教哲学しゆがく)であり

奈良なら・吉野よしのの住職じゆしやくさんであつたお方かたです。句集くしゆも著書ちゆしよも多おほくあります。話はなしをされていゝ動画どうがもユーチューブたすうあなどに多数たすうあ上げてあります。分わかりやすいですよ。

「目めが覚さめたお方かたが仏ほとけさま。目めをつむつていゝのが

凡夫ぼんぷ、とニコニコ話はなしをされるお姿すがたが懐なつかしいです。

一昨さき々おとし年ち、九十ちゆうじゆう才さいを過すぎて御往生ごおうじやうされました。

コロナおひに怯せつしゆえてワクチン接種よやくの予約ぎやうれつに行列ぎやうれつができません。予約よやくが取とれた人ひとはそれだけでホッひとあんしんと一安心ひとあんしんしていま

す。ワクチン注射ちゆうしやはまだ何週間なんしゆうかんも先まきなのですが。コロナおひがなぜ怖おそいのか。ひどい死しに方かたをするかもしれないからです。だからコロナおひに感かん染せんしないよう予防注射よぼうちゆうしやに走はるわけです。けれども生うまれたからには死しんでいゝかねばならないのは決きまりです。例れい外がいはありません。その事ことを十分じゆうぶんに知しつて、生いきるこゝの意い味みを悟きつて下くださつたのがお釈迦しやかさま様おほです。お釈迦しやかさま様おほは多おほくの人々ひとびとに話はなしをされました。話はなしを聞きいた人々ひとびとはお釈迦しやかさま様おほと同じ気持きもちを味あじわいました。けれども凡夫ぼんぷ、すぐすに忘わすれて好すきや嫌きらい、損そんか得とくか、好このんで煩悩ぼんのうの海うみに飛とび込こんでいゝきます。

浄土真宗じやうどしんしゆうの信心しんじんは、ナンマンダブねんぶつひとのお念仏ねんぶつ一つです。行住坐臥ぎやうじゆざが、寝ねても起おきてもナンマンダブナンマンダブ。口癖くちぐせになるまでお念仏ねんぶつに浸ひたるのです。一いっしよ緒じゆにいるよ、仏ほとけさまの声こゑが聞きこえてきます。ナンマンダブナンマンダブ。

かんろ
甘露

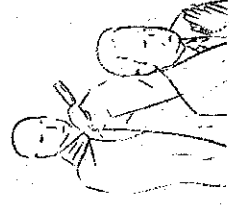
甘露煮、甘露梅、カンロ
飴。甘露は、甘いという意
味で用いられます。



スイカの
芽が出た、
茗荷取

きえ
帰依

敵かな西本願寺や
築地本願寺の本堂で、
南無帰依仏 南無帰依法



南無帰依僧

とお剃刀をされた方は幾人かおられるのではないでしょう
か。法名は、葬儀の前に住職が付けると思われていますが、
本来は生前、本願寺などで頂くものなのです。これから仏法
を抛り所として生きていきますと法名を頂く儀式を、帰敬式
といひ、剃刀をうなじに当てることからお剃刀ともいいま
す。僧侶が得度式でお剃刀をする時には、本当に剃ります。

その際、前述の南無帰依くと、三帰依を称えます。帰依と
は、抛り所とする、信順する、たよりとするという意味で
す。仏を抛り所とします。法(教え)を抛り所とします。信
奉する集団(サンガリ僧)を抛り所とします。と、宣言をす
るのです。

お釈迦様の遺言に、「自帰依、法帰依」と説きます。「私が
滅した後は、自らを抛り所としなさい。法を抛り所としなさい
と。この時の自らとは、法(教え)を抛り所とした自分
ということですよ。

仏僧
法

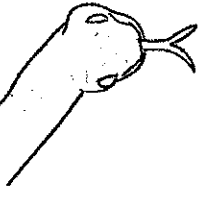
皆様は何を抛り所としていますか。それは、
永遠なるものですか。

仏教伝来以前の中国では、皇帝が善政を行うと甘露の
雨が降ると伝えられていました。

インドでは、お釈迦様以前から、神々への供物として、
糖と小麦粉、牛乳、バターを練ったものを捧げ、万能薬
であり不死の薬や酒でした。ソーマやアムリタと言わ
れ、不死を願った蛇がアムリタを舐めようとしたら刺激
で舌が二股に別れ、以来蛇族の舌は二股になったという
伝説もあります。

このアムリタを中国では、甘露と意識をしました。
甘露は最高の甘味であることから、娑婆の苦しみからの
解放である涅槃を甘露門といひ、大慈悲である阿弥陀仏
を甘露王といいました。

インドの伝説では、ラーブという悪魔がアムリタを飲
み、ヴァシシュ神が首を切り落としましたが、アムリタ
の効能で死なずに、日食と月食を起こす二つの悪魔の星



に変わったとあります。日食月食とい
う現象は、古代の人々にとっては悪魔
の所業に見えたのでしよう。

こんなところに 仏教用語

身近な仏教用
語を紹介して
います。

法座案内

前半の行事は中止です。
物故者追悼法要は延期で
す。

永代経は行います。

二十五、二十六、二十七日

永代経法要 十三時～十五時

法話：二十五日、三島さん 二十六日、住職
二十七日、若住職

仏法が聞ける場を永く保てるように勤める法
要です。三島さん、住職、若住職が法話を勤め
ます。

*感染症対策を取りながらの開催です

各種案内

・お朝事

毎朝六時半～七時、お勤めをしています。
日々のお参り、命日などにお参り下さい。

・草取り

二十日(日)八～九時 是非お手伝いを！

・写経会

お休みです。

・壮年会・婦人会主催の勉強会

壮年会 休み 七月は七日
婦人会 休み

・門信徒会費 口座振込について

振込番号です ゆうちょ銀行
西光寺門信徒会 00180-0-713424
会費 年間一万二千元

・おみがき

仏具を磨きます。作業は難しくありません。
一緒に本堂をきれいにしましょう。
日時 二十四日 十時～十二時 昼食付

・愚痴聞き場「あみだくち」

若手僧侶で愚痴聞き場をラインで設けて
います。以下からアクセス！



・心耕発送者募集！

心耕(月刊西光寺新聞) 発送作業をお手伝
いいただける方を募集します。
形態：三カ月に一度 主に月初めの平日
時間：一〇時～一二時 特製ランチ付！

・西光寺公式アカウントが出来ました

西光寺のライン用アカウントが出来まし
た。お寺の行事などを配信予定です。
ラインをされている方は、左のQRコード
から登録してください。



・新作節談説教動画配信！

西光寺チャンネルにて、新作「慚愧と歓喜」
を配信。西光寺チャンネルで検索か、以下
からアクセスできます



・感染症対策について

37.5℃以上の発熱、咳が出る方はお参りを
お控え下さい。マスク着用、消毒にご協力
下さい。法座等の集まる行事では、念の為、
氏名をご記入頂く場合があります。
急な予定変更の場合がありますので直接
連絡をするか、HPを参考にして下さい

出家と在家

インドでは二千五百年以前にバラモン教を認めない沙門という自由思想家が現れました。また有名な師の下で思索や苦行などの修行に専念するために世俗を離れ家を出た者が多くいました。釈迦もその一人です。つまり家庭生活を捨てて修行者の仲間になることを出家と言います。最初期の釈迦一門では「仏法僧に帰依します」と三度称えれば在家者でも入団ができました。時がたつと仏教教団においては戒壇で受戒し正式な僧侶になることを言うようになります。他宗にしても昔にしても判然としませんが浄土真宗では現在、出家に関しては得度教習を経て僧侶になることを言います。また今日に至るまで真宗の僧侶は親鸞聖人と同じく大ビイラに褌帯や肉食をして楽しい。家庭生活を営んでおります。

なおインドの宗教を担うバラモンは全部在家の人々だそうです。二千五百年前の有名なバラモンの哲学者ヤジューニヤ・ヴァルキアも何人か妻がいたようです。仏典にも時々登場して釈迦と対話しているバラモンがいますが農業や牧畜をしたりしている様子が窺えます。

日本では在家とは在郷に住む人々を言います。平安時代初期ごろから荘園制が始まり、荘園内に住む農業者を主に示していたようです。荘園主は貴族や寺社などで京都に住んでいますが、ほとんど所有する荘園を見たものはいません。現地管理は凶賊の取締り、反乱防止、税の取立てなどをする押領使などに任せていました。また税の取立てなど効率よくするために農民一人一人に名前を付けていきます。農民が百姓と言われる由縁です。押領使の中には荘園主との関係や気候変動で上納品等を増やしたり掠めたりするために百姓を虐げたり他の荘園に押し入ったりします。荘園経営自体が乱れ乱世になったのだと思います。腐敗と戦乱です。そんな中で起こった事件が法然上人の父漆間時国が殺害された押領使間の争いではないかと思えます。色々な争いがおこる中、村中全員が何処かへ逃げたということも有ったようでありませう。法然上人は小さい時から在家が虐げられ略奪さ

れる状況を見ていたのではないかと思います。都においても多くの僧侶が貴族の子弟や武士階級の出身者です。本当に救われなければならぬのは在家の人々だと常日頃思っていたのではないのでしょうか。そして源信僧都の『往生要集』を注釈する中で、出家と在家は同様であるとする何か所かの問答を見ていて、ある時善導の『観経疏』の「行住坐臥に時節の久近を問わず」に在家の生活を見いだしたのではないのでしょうか。そのような法然さんが誰でも救われるという仏法が凝縮された念仏ひとつを携えて比叡を出て吉水市中に現れたのです。

それから約三十年、出離の道を探して一人の漢が比叡を下り九十九日悩み更に百日をかけて法然を確認し門下となりました。後の親鸞です。在家の人々と念仏ひとつを語らう法然をみて、また夜な夜な上人と高僧の著作を談義する中で何か思うところが有つたのだろう。在家を中心とした非僧非俗妙法の発想が芽生えていたものと思われませう。結婚して僧侶として庶民の中で暮らすことを選びました。そしてこのことが原因で流罪になったのではないとも言われています。越後流罪中に在家生活をされ、赦免後に関東に赴くのも、仕堂や民家などで念仏法話するのも在家凡まを中心とした考え方生き方だつたのではないのでしょうか。親鸞聖人の孫覚如上人の時代に堂宇を構え本願寺が始まりますが、聖道門だけでなく浄土門からも念仏ひとつが非難されます。ひ孫の存覚さんが一文無知の尼入道や凡夫の救いが念仏だけだと他宗に向かつて真宗の方向性を提示します。幕府の念仏停止対策に對して「真宗において念仏在家者は地域に定住し、よく働き税を納めているので信仰の自由の保証を」と訴えています。

末法の世は名ばかりの出家で在家者と何ら変わらないのです。蓮如上人の時代には在家の人々が蓮如さんを助けるようになります。在家の人々との交流が深まり、また存覚上人が書かれた書物を丹念に読まれ、そしてお手紙が沢山出されるようになります。その中には「在家止住の男女」「在家出家男女を選ばざる」「在家無知」等直接的に、また間接的な表現にも在家教化が中心となっているように感じられます。出家も在家も無いのが真実浄土真宗なのです。

住職多感

出来ていなくても出来た振りをしておれば出来たことになる。分かっていなくても分かっている振りをしておれば分かったことになる。工事や作業の現場でこんなことがまかり通れば事故だらけになる。出来ていること分かっていることを幾重にも確認して工事や作業は進む。だが、これが全くできていない現場がある。

全国で繰り広げられる聖火リレー。走者は誰も走っていないのに式典会場の儀式だけが行われてリレーが出来たことにする。コロナ禍によって各地で行われていることだ。出来なかったことも出来たことにして、国立競技場で最終ランナーによる点火がされるのだろうが、要するに馬鹿かという事態なのだ。柔道の金メダリストの山口JOC委員の発言「オリンピック開催の意義はどこにも見出せない。しかしここに至って止めるも地獄、行うも地獄」は、愚の骨頂であることが露呈してもなお前に進むしかない現状を怒りをもって諦めて

いるのだと思う。

未曾有の原発事故と放射能禍。それからの復興の証しとしてのオリンピック。放射能をアンダーコントロールと言い、2020年には被災した福島の人達が皆笑顔でオリンピックを観戦できるようにといった安倍前総理の言葉はどこへ行ったのが。コンパクトに既存施設を利用してと話した都知事の話はどこに消えてしまったのが。コロナ禍に巻き込まれなくてもオリンピックの意義はなくなってしまう。単なる国際競技会であるだけの話だ。IOCの専横に対し何も抗議することのない政府・都・組織委員会・JOC。

オリンピックの話は嫌なことばかりだ。近代オリンピック、もうその寿命が尽きかけているのだと思う。もうやめた方がいい。

温暖化防止のため瀬端火力発電を禁止する動きが加速する。すると原発再稼働・新設の動きが出てくる。ふざけている。

七月の行事

・十二日 常例法座

・二十五日 日曜法座

◎ 十三日から

お盆参り

・十八日 草刈り

・字軽会・勉強会 未定

・御辰朝・毎朝の時年

発行
浄土真宗本願寺派 (西)

西光寺

〒二九〇・〇〇・四

千葉県市原市根田

七三三一

TEL. 0436-22-7412

FAX. 0436-24-1652

HP <http://saikohji.net>

MAIL saikohji@hb.tpl.jp